SCK® NEWS vol.15

Livedo Medical
株式会社リブドゥコーポレーション

≪メディカル営業本部≫
〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1
住友中野坂上ビル16F
TEL.03-5338-5155（代）
http://www.livedo.jp

発行日：2017年（平成29年）3月25日
発　行：メディカル営業本部

看護師の実践能力 相ついで強化を目ざす

公益社団法人日本看護協会と日本手術看護学会は、同時期に10年以上ぶりとなる看護実践に着目した新たな業務指標を開発している。それぞれのガイドラインについて紹介したい。

日本看護協会 全国標準のクリニカルラダーを推進

2017年2月15日、公益社団法人日本看護協会（以下、同会と掲載）は、2016年5月に同会が開発したクリニカルラダー（以下、本ラダーと掲載）について今後の活用に対する考えを報告した。本ラダーの特長は、看護師に求められる3つの能力「自己教育・研究能力」「組織的役割遂行能力」「看護実践能力」のうち、核となる「看護実践能力」について4つの力「意思決定を支える力」「ニーズをとらえる力」「協働する力」「ケアする力」に細分化し、習熟度を5段階で評価できることにある。同会によると、少子高齢化が加速している日本において、介護や医療のサービスが多様化しており、ケアを受ける側のニーズに即座に適応できる力が、今後の医療において重要であるとの考えだ。導入に向けては、看護に求められる3つの能力のうち、看護実践能力以外の2つの能力は、組織の理念や目的に応じて作成されたものを取り入れ、看護実践能力については本ラダーを活用することで全国共通の能力指標で強化できると提案している。現在、同会公式ホームページでは、開発の経緯や導入についての情報、および病院や高齢者介護施設などにおける看護実践能力に応じた事例が公表されている。2017年は全国のあらゆる施設においてラダーの見直しが検討されることが期待される。

日本手術看護学会 手術看護基準を全面見直し

2017年3月末、日本手術看護学会は、12年ぶりに手術看護基準手順の改訂版『手術看護業務基準』を発刊する。本誌は「手術の大小、方法、施設の違いに左右されることの無い、基本的な考え方を指示した理論的根拠に基づく基準書」と、されており、1998年に初版発刊後、2005年に改定第2版が発刊されて以来の見直しだ。今回は、前刊から時間が経過していることから、日本手術看護学会基準・手順委員会（以下、本委員会と掲載）が主幹となり内容の全面的な見直しが行われた。本誌の名称も改訂第3版としてではなく、リニューアル版として刷新されている。新基準では、他学会のガイドラインや基準も参照されており、これまでの手術看護基準の目標や理論的根拠をより実践的な内容にし、章毎に解説が設けられている。また、本誌は、手術現場で活躍される看護師のみではなく、手術看護管理の経験がない方も活用できる手術室看護師数算定基準や手術看護管理者基準などが追加されている。新基準については、2016年10月15日日本手術看護学会年次大会看護実践セミナーⅢ「手術看護業務の基準」にて、すでに本委員会より説明がなされており、安全かつ質の高い手術看護が強化されるようにと願われている。なお、本誌は2017年4月上旬に本学会の公式ホームページにて販売が開始される。（畑山）

★『手術看護業務基準』　発刊：日本手術看護学会　￥3,500＋税

師長 認定看護師 インタビューリレー〈第10回〉

患者さんのこれからの人生を想像できると、看護は変わる

山本 千恵氏

【プロフィール】
倉敷中央病院
手術センター　統括看護師長
日本手術看護学会理事
（中国地区会長）

高橋 明子氏

【プロフィール】
倉敷中央病院
手術センター
（手術看護認定看護師8期生）

—お二人は今、上司と部下のお立場ですね。

山本千恵氏（以後、山） 彼女とは入職前からの付き合いなのです。

高橋明子氏（以後、高） そうなんです。看護学生時代、山本先生に教わり大変お世話になりました。

—月並みですが、看護師を目ざしたきっかけは何ですか？

高 小児ぜんそくを患っていたので、小さいころから看護師が身近な存在だったことと、同居の祖父母に付き添って病院へ行く機会も多かったので、自然と憧れの職業になっていました。

山 私の場合、親友が看護学校へ進学すると聞き、初めて看護師への道を意識しました。動機もあいまいだったので両親には心配されましたね。いま思い出すと照れくさいですが、両親が看護学校まで押しかけて娘に看護師が務まるかどうか確かめに行ってくれたりして、ようやく看護学校への入学を決意しました。

—手術室への配属は希望されたのですか？

高 入職時に「どこでも頑張れます」と言いましたら、手術室でした。白衣の看護師像とはかけ離れていましたが、「嫌いではないかも…」と思いました。器械の名前や手順を覚え、一つずつ注意されることが減り、器械出しの呼吸が合うようになると、何だかアスリートのような達成感を感じていました。でもその頃、すっかり「看護」を忘れていたんですね。局所麻酔で手術を受ける患者さんに、効率重視で無影灯を準備し手際よく合わしたところ、患者さんの心情を考えていないと先輩に指摘され、「はっ」としたことがあります。

それ以来、患者さんを中心に考えた手術室での看護と専門性の発揮について考えるようになりました。でも、いざ後輩に教えるとなると根拠をもって看護を説明できない自分がもどかしくて。看護師になって5年目頃だったでしょうか…手術看護認定看護師1期生の皆さんが岡山での学会（日本手術看護学会年次大会）で講演されているのを聞いて、明確に手術看護を言葉にしている姿に感動したのを覚えています。また、山本統括師長から、手術後の患者さんの生活を考えケアをすることの大切さを改めて教えていただいたことを覚えています。その後、認定看護師教育センターでも、患者さんは何を期待して手術を受けるのか、二次損傷が起きることがその患者さんの希望にどう影響するのかを考える機会を与えていただきました。このことは、私が看護実践や後輩指導を行ううえで、とても大切にしている一つです。

山 私は逆に、様々な部署を経験しました。入職時は呼吸器外科病棟でした。とにかく分からないことばかりで猛勉強しましたね。3年目の時にICU・CCUへの異動希望に応じました。当時、呼吸器外科の主任の「千恵さんにはもう、何も教える

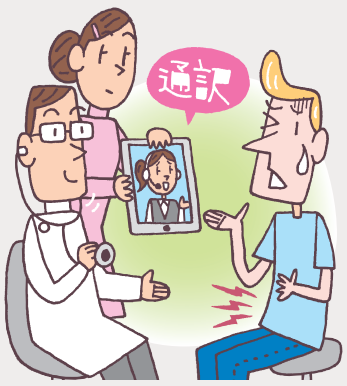
救世主!? 多言語WEB通訳サービス誕生

2017年2月に東京ビッグサイトで開催された「インバウンドビジネス総合展2017」において、急性期病院でも大いに活用が期待できるツールが開発されていたので紹介したい。

訪日外国人の多様なニーズに応えるため、大日本印刷(株)が展開するコミュニケーションツールの一つで「DNP 顔の見える多言語通訳サービス」だ。

WEBを介して通訳オペレーターが対応する映像通訳サービスで、訪日外国人・対面で対応するスタッフ・通訳オペレーターの3者によるコミュニケーションが実現される。現在は、3言語(英語・中国語・韓国語)に対応しており、すでに9時~22時365日(医療通訳は日曜、祝日を除く8時30分~21時30分)でサービスがスタートしている。

訪日外国人が「言葉が通じるかどうか」と不安になる場面はたくさんある。中でも、体調が悪くなった時に病院でスムーズな意志疎通ができたら何と安心なことだろう。対応する病院スタッフも、苦しそうな患者さんの訴えを理解し不安を解消できれば、より適切な治療が素早く提供できる。今まで、病院側にとっても言葉の壁はハードルが高かった。日本語では、オノマトペ(ズキズキする、チクチク痛いなど)で症状を伝えることが



多いが、外国ではどのような表現で体調を訴えるのかを習得し、また医療現場の専門用語も含め十分な会話を交わせる人財を各部署に配置するのは至難の業だ。

一方で、これからも訪日外国人は増加傾向で推移すると見込まれる。東京オリンピックが開催される2020年頃には、東京から日本各地へ観光客が足を伸ばすことだろう。

最新技術が搭載されたツールを上手く取り入れて、インバウンドの波にのっておきたい。(陶守)

問合せ先 大日本印刷株式会社 ☎03-3266-2111(大代表)

事はない」の言葉を間に受けて(笑)、異動早々、弱気になっている時にICUの師長から「あなたは呼吸器のプロだから、職場で勉強会を企画して欲しい」とまだ若輩だった私を指名していただき頑張れるきっかけになりました。

上司に恵まれているんです、私。得意なことにスポットを当てて、そこに少し高いハードルの課題を与えてくれる。とても上手な人財

育成ですよね。

その後、付属の看護学校で看護教育に携わり、病院に戻ってからは教育担当師長、小児科病棟を経て手術室です。

——倉敷中央病院では様々な職場改革を実行されていますね。

高 この年末に、手術室看護師の勤務シフトを変えたところです。より効率的に部屋を運用し、看護師がもっと時間に柔軟な働き方ができないかと模索した結果、7種類のシフトとなりました。

山 12時間勤務と8時間勤務がミックスしてシフトが増えて大変という声が多かったですが、先日「慣れれば今の方が身体が楽になった」ってスタッフの声を訊いて、本当に嬉しかったわ!

高 同時に3チーム制から2チーム制に再編成したのですが、スタッフにとっては不安や負担感が大きくて。

山 2チーム制になると守備範囲が広がり覚える事が増えます。

新体制にも長所と短所があります。それに何事も「変える」ことは大きな労力を要しますから現場は嫌がります。そこで、ディベート大会を企画しました。誰がどちらのチームになるかはくじ引きですよ。ディベートを通して、新体制への認識を高めて不安を払拭し、悪い所はどうしたらより良くなるかを考える機会になればと思っています。

高 行く先々で改革を実行されていますよね。

山 「ピンチはチャンス!」という発想を大事にしています。

麻酔科医師の人数が急激に減った時期がありまして、「手術室看護師が行なう術前外来」開設のきっかけになりました。

小児科病棟時代のことです。夜間緊急入院用のクリニカルパスを作成した時も、救急で駆け込んできた乳幼児をいち早く手当てしたい、看護師がベッドサイドに居る時間を作りたい一心でした。

また、長い年数入院したままの子供たちの親達が、少しずつ病院に足を運ばなくなる現実にぶつかりました。いわゆる社会的入院ですね。そこで「洗濯物を毎日取りに来てもらう」ことから始めました。毎日顔を合わすようになると、我が子が生きていることを実感でき愛おしくなります。次のステップとして院内で季節の行事を催すうちに、外出や外泊、家に戻れる子供も出てきました。

高 そのチャレンジ精神はどこから生まれてくるのですか?

山 この時は純粋に「子どもは皆、愛されるために生まれてきたんだ、生まれてこなければ良かった命なんて、1つもない」と、突き動かされたからで、あとは期限を決めるんです「いつまでに!」と。小学生の頃から期限が近づくとがむしゃらに頑張れる性格で、夏休みの宿題も家族総動員でギリギリに仕上げる子でした。(笑)

高 その頃から周りの人を巻き込むのが上手だったのですね。

——最後に、倉敷中央病院の魅力を教えてください。

高 スタッフの層が厚く、他職間・同職間での関わりが多く教育に熱心です。手術看護認定看護師が3名いる施設はまだ少ないと思います。新人へのカリキュラムは皆が関わって指導しますし、2年目以降は全員が職場の何らかの役割を担って課題に取り組んでいるため、自然と交流が図れています。

山 患者さんが、退院後にどのような生活を望まれているから手術を受けるのか、治療後の人生をイメージできる看護師を育成することで良い看護を継続したいですね。

『編集後記』

2017年1月30日付で、医療機器の生産拠点である愛媛新居浜工場がISO13485の認証を取得しました。

取得したから製品が安全というわけではなく、また取得するまでは安全ではなかったのかということでもありません。しかし、これを機に、リブドゥ製品により安心感をもっていただければ幸いですし、より厳しい目でご指導ご鞭撻たまわりますことに期待し、何卒これからもご愛顧の程、お願い申し上げます。

改善に終わりはありません。

進化し続ける医療技術や治療法に、刻々と医療現場は変化します。

これからも一層精進し、皆様のお役に立つ製品をお届けしてまいりたいと存じます。

編集長 陶守久美子

LivedoTopics

新発売 ウルトラサージカルガウンL3

2017年4月3日(月)㈱リブドゥコーポレーションでは、手術用ガウン「ウルトラサージカルガウンL3」を新発売いたします。本製品は、国内で定評あるハリヤード・ヘルスケア・インク(旧 キンバリークラーク・ヘルスケア)が、日本仕様で展開しているガウンを採用しています。介助者カードは現場の声を活かしたオリジナルの仕様で、ガウンテクニック時に清潔者と介助者の持ち手範囲を明確に区分するキープアウトエリア(侵入禁止範囲)を設けています。また、手術用ガウンに求められる重要特性とAAMIレベル3を超える充分なバリア性を有しているため幅広い手術にご使用いただけます。詳細をご希望のお客様は弊社営業員にお問い合わせください。

優れたバリア性で幅広い手術に対応